

第1学年 教科「日本語」学習指導案

平成25年2月4日（月）5校時

駒の学び舎 世田谷区立駒沢中学校

1年C組 （計32名）

授業者 坂本 佳 市



1 単元名

もう一度「考える」ことを考える 野矢茂樹

2 単元の目標

- (1)「考える」ことについて理解を深める。
- (2)「考える技術」を用いて論理的な文章を書く。

3 単元の評価規準

- (1)「考える」ことについて理解を深めることができたか。
- (2)「考える技術」をもちいて論理的な文章を書くことができたか。

4 単元の指導

(1) 生徒観

男子16名、女子16名の元気がよく、明るい雰囲気クラスである。一人ひとりが問題に対し深く考え、自分の意見をきちんと発言できる生徒が多い。

進級を目前にひかえた時期に、本単元を通して改めて自分のクラスについて深く考え、これまでのできごとや人間関係を振り返りながら“自分にとって1年C組とは何か”を文章にまとめさせて、豊かな知力をはぐくませる。

(2) 指導について

- ・「考える」ことについて理解を深めさせる。
- ・ICT教材を活用し、クイズや野矢茂樹のプロフィールを紹介し、本単元に対する興味をひきだす。
- ・自分にとって“1年C組”とは何か考え、ワークシートに文章で表現させる。

5 指導計画（1時間扱い）

	主な学習活動	指導上の留意点など
第1時	1「考える」ということについて考える。 ・「考える」という言葉の意味を考える。 ・「考える技術」を用いて論理的な文章を書く。	・ なんのために「考える」ことが大事なのか、場面、記憶、背景など明確にして、考えが深まるようにする。

6 本時の展開

	時間	主な学習活動	指導上の留意点等
導入	15分	<p>○教員の質問について考えながら「考える」ことについて考える。</p> <p>○野矢茂樹について知る。</p>	<p>・プレゼンテーションソフトを用いてクイズを行い、「考える」ことの種類について考えてみる。</p> <p>・web から野矢茂樹について紹介する。</p>
展開	10分	○教科書を読む。	<p>・授業者が朗読する。</p> <p>・「考える技術」の各項目の重要なところに線を引かせる。</p>
	15分	<p>○「考える技術」を用いて、“1年C組”について考える。</p> <p>・ワークシートに個人の意見を書く。</p> <p>・班で話し合い、考えを深める。</p>	<p>・現在の1年C組について「満足している」ことや「まだ向上できる」ことを書き出し、考えを深め、答えを導き出す。</p>
まとめ	10分	○話し合った内容をもとに、「自分にとって“1年C組”とは」について論理的に文章を書く。	<p>・自分の考えをまとめ、実物投影機で写し、発表させる。</p> <p>・SDカードに保存する。</p>

7 評価

- (1) 「考える」ことについて理解を深めることができたか。
- (2) 「考える技術」をもちいて自分の考えをまとめ、「自分にとって“1年C組”とは」について接続表現を適切に使い、論理的に文章を書くことができたか。

○「考える」ことを考える

1年 組 番(氏名) _____

○クイズに答えよう

① _____

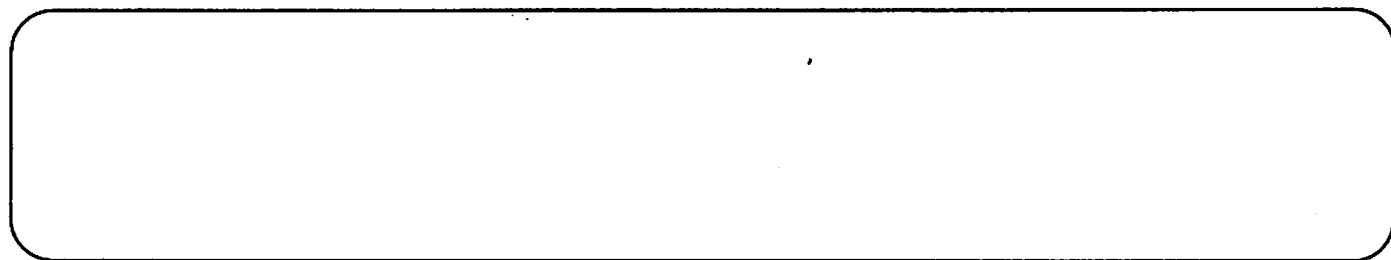
② _____

③ 

④ 

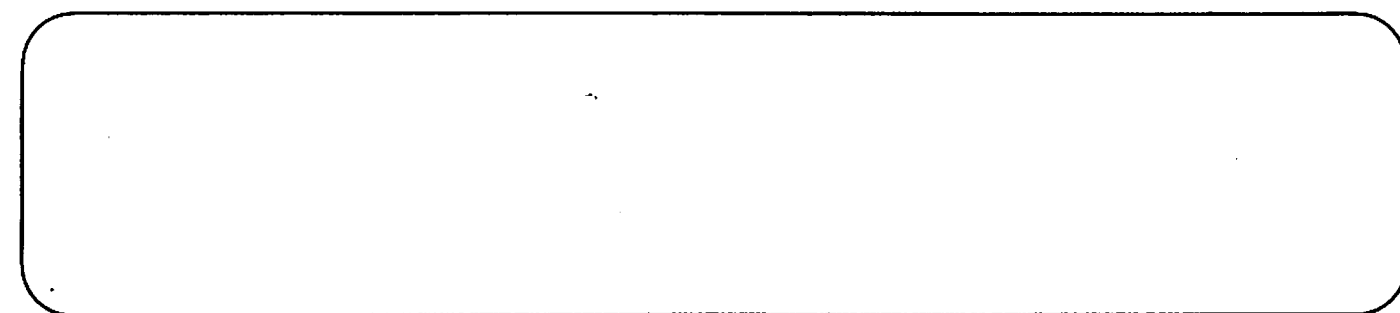
○振り返ってみよう

“1年C組”の魅力は何ですか？学校生活や行事などから振り返ってみましょう。



○話し合ってみよう

さらにすばらしい“1年C組”になるために、これから向上できることは何でしょう？具体的な場面など想像して考えてみましょう。



○論理的に書いてみよう

自分にとって“1年C組”とはどんなクラスですか？これまでのできことや、人間関係から書いてみましょう。

.....

.....

.....

.....

.....